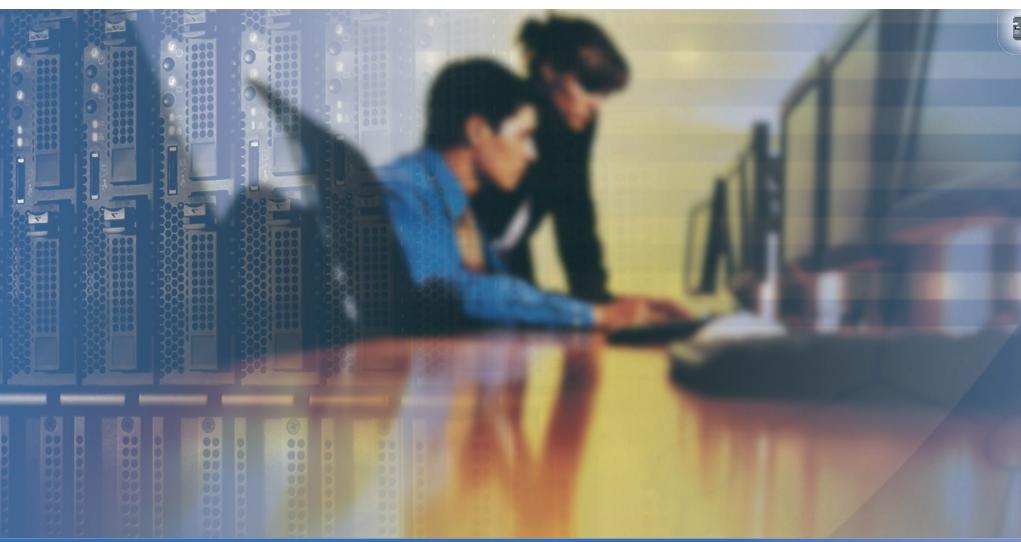
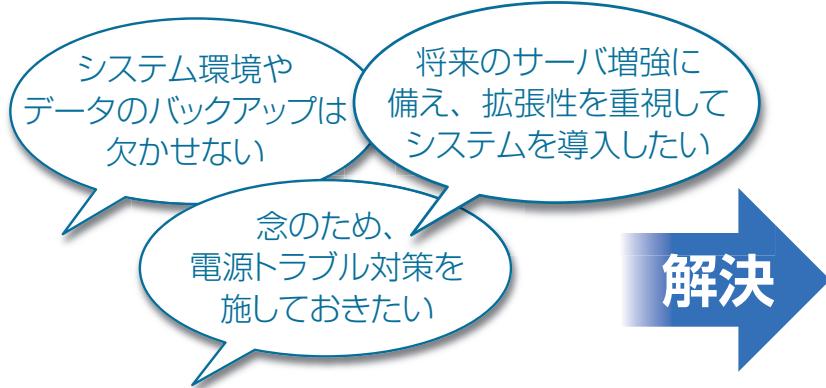


富士通 PC サーバ プライマジー

PRIMERGY かんたんブレードセット バックアップモデル



サーバ集約のスタンダード構成で、安心バックアップ運用

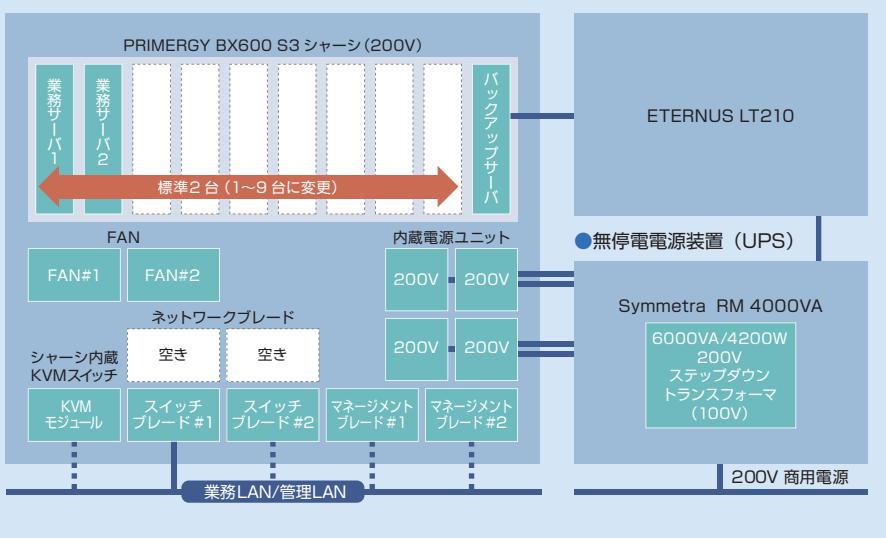


- システム拡張に柔軟に対応できる200V電源ブレードシャーシ。ブレードサーバの拡張性を余すところなく活用可能。
- UPSを標準セット化。予期せぬ電源トラブルを回避。
- セット標準構成でLTOテープライブラリによるデータバックアップ運用を実施。万が一の場合でも、システム環境・データを復元可能。

セット標準構成

■ 主要ハードウェア

● ブレードサーバ



● 画像は全てイメージです。実際の搭載順序と異なる場合があります。

■ その他のハードウェア

- ラック 19インチ（スタンダード/24U）ラック
- ディスプレイ / キーボード フラットディスプレイ（15インチ液晶/タッチパッド / キー ボード（日本語版）付 , 1U）

■ 基本 OS

- Windows Server® 2003 R2, Standard Edition (SP2) (5CAL 付)

■ ミドルウェア

- サーバ管理 Systemwalker Resource Coordinator Virtual server Edition V13.3（ブレードビューア）
- ワイルス対策 ウィルスバスター コーポレートエディション V8.0 サーバ版 +ServerProtect
- バックアップ CA ARCserve® Backup r12 for Windows
- UPS 管理 PowerChute Network Shutdown V2.2.3

■ サービス

- 構築サービス ITインフラデリバリーサービス
- 保守・運用支援 SupportDesk パック

バックアップモデル 製品概要

	主なセット構成品	標準構成品および製品仕様	構成変更可否可能○/不可●	構成変更および追加搭載可能範囲
サービス	構築サービス 保守・運用支援	ITインフラリバーリーサービス SupportDeskパック	● ○	— 月額払い型SupportDeskに変更可能
業務サーバ (BX620 S4, SX650合わせて9枚まで搭載可能)	CPU	デュアルコア インテル® Xeon® プロセッサー E5205(1.86GHz)	○	クアッドコア インテル® Xeon® プロセッサー X5460(3.16GHz) / E5420(2.50GHz) / E5405(2GHz) / L5410(2.33GHz) / デュアルコア インテル® Xeon® プロセッサー X 5260(3.33GHz) に変更可能
		1CPU搭載	○	1サーバーレードあたり 最大2CPUまで搭載可能
	メモリ	2GB(512MB ECC DDR2 SDRAM Fully Buffered DIMM×4, PC2 5300F) (SDDC対応)	○	1サーバーレードあたり 最大4GBまで搭載可能
	サーバーレード内蔵HDD	73GB(10,000rpm/2.5インチ,SAS)×2(RAID1)	○	147GB(10,000 rpm/2.5インチ,SAS)×2(RAID1)に変更可能 ストレージブレード追加接続可能
	ストレージブレード(追加)	PRIMERGY SX650	○	ストレージブレード追加接続することで最大7HDD(サーバーレード内蔵×2,ストレージブレード内蔵×2~5)まで搭載可能
	ストレージブレード内蔵HDD	73GB(10,000rpm/2.5インチ, SAS)×2(RAID1)	○	147GB(10,000 rpm/2.5インチ,SAS)×2(RAID1)に変更可能 ストレージブレード内蔵HDD×2(RAID1)またはX3~5(RAID5)
		デュアルコア インテル® Xeon® プロセッサー E5205(1.86GHz)	●	—
CPU	1CPU搭載	●	—	
メモリ	2GB(512MB ECC DDR2 SDRAM Fully Buffered DIMM×4, PC2 5300F) (SDDC対応)	●	—	
サーバーレード内蔵HDD	73GB(10,000rpm/2.5インチ,SAS)×2(RAID1)	●	—	
ラック	19インチ (スタンダード/24U) ラック	○	19インチ(低騒音型スタンダード/24U) ラックに変更可能	
ブレードシャーシ	PRIMERGY BX600 S3シャーシ(200V)	●	—	
ネットワークブレード1(業務LAN用)	PRIMERGY BX600 スイッチブレード(1Gbps)	○	PRIMERGY BX600 LANバスループレードに変更可能 ^{※1}	
ネットワークブレード2(管理LAN用)	PRIMERGY BX600 スイッチブレード(1Gbps)	○	PRIMERGY BX600 LANバスループレードに変更可能 ^{※1}	
シャーシ内蔵KVMスイッチ	PRIMERGY BX600 高機能KVMモジュール(リモート機能有り)	●	—	
ディスプレイ/キーボード	フラットディスプレイ(15インチTFTカラーLCD)	●	—	
UPS	高機能無停電電源装置(Symmetra® RM 4000VA)	●	—	
LTOテープライブラリ装置	ETERNUS LT210	○	ETERNUS LT220に変更可能	
OS	Windows Server® 2003 R2, Standard Edition(SP2)(5CAL付)	●	—	
ミドルウェア ^{※2}	Systemwalker Resource Coordinator Virtual server Edition V13.3(ブレードビューア) ウイルスバスター コーポレートエディション V8.0 サーバ版+ServerProtect PowerChute Network Shutdown V2.2.3 CA ARCserve® Backup r12 for Windows DatacloningWizard for Server	● ○ ● ●	— なしに変更可能 UPS選択時に標準バンドル — —	
その他のソフトウェア構成品	DSNAP / PROBEPRO / ソフトウェアサポートガイド / UpdateAdvisor(本体装置) / ServerView Console / ServerView Agent / ServerView RAID / UpdateAdvisor(ミドルウェア) / HRM/server / REMCS / RAS支援サービス / Broadcom Advanced Control Suite (BACS)	—	—	
その他の納品物	システム構成設計書 システム環境設計書 システム環境構築手順書 システム運用保守マニュアル 構成定義ファイル バックアップ媒体	システムを構成するハードウェア、ミドルウェアの対象製品一覧およびシステム構成図を記載しています。 システムに設定した環境設定(パラメーター)を記載しています。 システムの出荷前に実施する動作確認方法とその結果を記載しています。 システムの電源投入、電源切断手順から設定済の各種パラメーターの変更方法を記載しています。 ハードウェアトラブルに備えて、Systemwalker Resource Coordinator Virtual server Edition V13.3に設定済の構成情報を媒体にバックアップして提供します。 ハードウェアトラブルに備えて、システムにインストール済のOS、ミドルウェアを出荷時の状態に復元するためのバックアップ媒体を提供します。	— — — — —	

*1 ネットワークブレードはスイッチブレードもしくは、LANバスループレードをネットワークブレード1とネットワークブレード2に同一のものを選択してください。

*2 サーバーレード枚数や搭載プロセッサー/コア数に応じて、ライセンスの追加購入が必要になる場合があります。

■かんたんプレードセット「バックアップモデル」システム設定について

■かんたんプレードセット「バックアップモデル」適用想定シーン

- オフィスに在籍するユーザー(ラック型サーバ)を導入できます。
- ワームドライブを搭載することで、データの冗長性を高め、運用オペレーションが統一できます。

アドドライブポートを複数搭載することで、ファイルサーバー/バックアップ用ドライブを確保できます。

万が一の障害時に戻すためのバックアップ媒体が添付されます。

Systemwalker Resource Coordinator Virtual server Edition V13.3に提供する「ブレードビューア」機能をパソコン(別売)にインストールすることで、フレードーシャーシ全体の「ブレード」の状態を把握、または操作することができるです。

・標準構成無停電電源装置(UPS)が搭載。停電や瞬断によるデータ喪失防止できます。

・LTOテープライブラリ装置(ETERNUS LT210)を標準搭載。大容量データバックアップやデータ世代管理ができます。

・CA ARCserve® Backup エージェントモジュール各サーバーブレードに導入済みです。また、バックアップ用サーバーレードから大事なお客様のデータを集中バックアップするシステム構成が可能です。

・システム構成におけるベースラインの素材として活用できます。

・Webシステム構成におけるログイン(機能として活用(Instastageでの利用など)できます)。

・ベースモードの素材を活用しストレージ(ETERNUS)接続や、ネットワークへ重化、クラスタシステムを構築することで基幹システムへの適用も可能です。

・お客様ボリュームに合わせて運用管理システムを構築することで、サーバの通用性を更高めることができます。

・DatacloningWizard やCA ARCserve® Backup Disaster Recovery Option活用。ストレージモードによるシステム構成が実現できます。

・拡張性：業務サーバー最適化プロセスで集約可能。システム構成により、シーシングの搭載可能なサーバーブレードの搭載枚数が変わります。

・運用性：ダーラー型ラックサーバーをフレードに統一することでメンテナンス性、操作性の向上が可能です。またLTOテープライブラリ装置を活用し、大容量データバックアップやデータ復旧が可能になります。

・信頼性：メモリは4クロスファン構成で冷却機能を確保するため、万が一の故障でも安心です。

・可搬性：データFANなしで、搬送用パッケージのため、万が一の故障でも安心です。

・データ保護：データバックアップ用ドライブ内蔵HDDはRAID1構成で、データ保護機能が実現できます。

・内蔵HDD(2本)からRAID1、3~5本からRAID5で、万が一のデータ障害時も安心です。

・保守性：メモリ/ファン/カーボル/メモリ/ファンに重要な役割を果すことで、さらに監査機能の保守ソリューション化のため、万が一トラブルが発生しても障害のための情報を収集することができます。SupportDeskのOSCIリート接続なら、ハード障害の際にOSCのオペレーターから連絡します。

■納品時のシステム環境について

■[1]バックアップモデルは24Uラック、24U低騒音型ラックのどちらかをお選びいただけるセット商品です。(16Uタイプのラックを選択することはできません)

■全てのブレードは、ローカルカード構成です。(※SANbootシステムはありません)

■高機能KVMスイッチは、モニターやキーボードの共有が可能です。

■サーバーブレード専用ケーブルは組み込み済で出荷します。またメモリ/ファン/カーボル/メモリ/ファンに重要な役割を果す

■Cライズ/Windows Server® 2003 R2 Standard Edition (SP2) をインストールします。弊社指定工場にてWindows Updateを適用し、富士通標準の保守サービスを組み込み済で出荷します。またメモリ/ファン/カーボル/メモリ/ファンに重要な役割を果す

■監視ドライバとして、Systemwalker Resource Coordinator Virtual server Edition のエージェントモジュールをインストールします。

■サーバーブレード内蔵HDD(2本)からRAID1(ミラーリング構成)と、Cライズ256GB(システム用)、DH4500は500GBもしくは120GB(データ用、セットモード)では未使用の状態で出荷されます。

■追加選択されたストレージブレードは、専用サーバーブレードにてSCSIカードを搭載、接続し、RAIDフォーマット(ストレージブレード内蔵HDDスクエアの場合はRAID1、3~5本の場合RAID5)され、ドライブブリッターを割り当てて出荷します。

■お客様の設置場所に依存するネットワーク情報(構造定義)を指定して設計した状態で出荷します。※付りシステム運用保守マニュアルに従って再設定するここに直ぐに利用可能です。

- ブレード筐体内(シャーシ、ブレード、電源など)の状態はマネジメントブレードへのWebアクセス、もしくはセットに含まれる、Systemwalker Resource Coordinator Virtual server Edition V13.3が提供するブレードビューア機能にてパソコン(別売)から確認および操作が可能です。
- ネットワークブレードは普通りLAN(業務用/LAN)との区別は無くインクリボン構成設定で出荷します。(セキュリティ構成やセグメント分割などが必要な場合はお客様にて設定作業が必要になります)
- CA ARCserve® Backup以下の「バックアップソフトご利用の場合は、「ベースモデル」を選択し、ご希望のソフトウェアとバックアップ装置を別途手配して下さい。別途手配された装置、ミドルウェアについてはインテグレーション/リリースサービスの構成対象外となります。

■留意事項

- 「かんたんプレードセット」は、ハードウェア、ソフトウェア、インテル構築サービス、保守、運用支援をセット化することで、プロダクトのバリュー(品質、スピード)を実現しました。そのため、上記製品概要に記載されている構成変更および追加搭載可能範囲外においては、搭載装置やミドルウェア、サービス内容の変更ができます。

●ブレードシャーシは200V電源を採用しています。設置環境によっては電源工事の手配が必要です。(100V電源シャーシは選択できません)

●サーバーブレード内蔵HDD(2本)はRAID1構成であります。すべてのディスク表面に対するものではありません。

●初期出荷状態にてインストールされない(バックアップ媒体に含まれない)リストウェアは、お客様先にてインストール/設定作業が必要です。対象となるソフトウェアについては以下通りです。

・UPS選択時のPowerChute Network Shutdown(IPアドレスを変更した場合、再構成が必要なため)

・「ワイルドカード」マークの「IPアドレス」を自動リモートエンドノードに設定するための「IPアドレス」を登録する必要があります。

●Systemwalker Resource Coordinator Virtual server Edition V13.3が提供する「ブレードビューア」機能ではブレード筐体内のハード異常の検出・監視が可能ですが、アブリケーションや他のモジュールからのソフトウェア異常も監視できません。

●Windows Updateは、Microsoft社から2月末までで提供される「ワイルドカード」情報を集めし、翌月適用の運用になります。セットモデルを複数ご購入された場合、工場出荷時にインストールされていない(バックアップ媒体に含まれない)リストウェアは、お客様先にてインストール/設定作業が必要なため。

●初期出荷状態にてインストールされない(バックアップ媒体に含まれない)リストウェアは、お客様先にてインストール/設定作業が必要なため。

●Windows Updateは、Microsoft社から2月末までで提供される「ワイルドカード」情報を集めし、翌月適用の運用になります。セットモデルを複数ご購入された場合、工場出荷時にインストールされていない(バックアップ媒体に含まれない)リストウェアは、お客様先にてインストール/設定作業が必要なため。

●Systemwalker Resource Coordinator Virtual server Edition V13.3が提供する「ブレードビューア」機能ではブレード筐体内のハード異常の検出・監視が可能ですが、アブリケーションや他のモジュールからのソフトウェア異常も監視できません。

●Systemwalker Resource Coordinator Virtual server Edition V13.3が提供する「ブレード